



No.246 令和8年1月10日発行 題字：自彊小学校4年生 塚本光咲さん

令和8年 新年のごあいさつ



あけましておめでとうございます。希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、私ども社会福祉協議会（以下社協）に対しまして、町のご指導ご支援、また町民の皆様はじめ、民生委員児童委員など、福祉に携わる皆さまの温かいご支援ご協力を賜り、各事業が円滑に進捗しました。厚く御礼申し上げます。

昨年9月5日に台風15号が県内に接近し、線状降水帯による非常に激しい雨や竜巻による突風が発生し、町内に甚大な被害をもたらしました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

今回の災害に伴い、被災者支援活動に自治会をはじめ、静岡県社協及び県内市町の社協職員、地元企業、NPO、ライオンズクラブの皆様、技術系ボランティアの皆様、そして町内外から多くの一般ボランティアの皆様にご支援ご協力をいただき、被災された方のニーズに対応することができました。あらためて感謝申し上げます。

当町において災害ボランティアセンターの取り組みは初めてであり、組織内や行政と災害ボランティア活動等の運営マニュアルを検証、見直し、今後の災害対応の取り組みに活かしてまいります。

また、当社協に対しまして、皆様から納付していただきました会費や募金、また生活困窮者支援のためのお米や食料品、生活支援品等をご寄付いただき厚く御礼申し上げます。

上昇しております物価の影響等を受けた経済的困窮や孤独・孤立の問題など顕著化している地域生活課題への支援対応が引き続き求められております。誰もが安心して暮らしていくために、地域福祉の推進役として、培ってきました地域のつながりを活かすとともに、地域で安心して暮らせるまちづくりを推進してまいりますので、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

皆様におかれましては、この一年がより良き年になりますよう心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

職員一同、本年もよろしくお願いいたします。

吉田町社会福祉協議会 会長 田島逸雄

小学校で福祉教育を行いました

今年度も町内の小学校にて福祉教育出前講座を行いました。

社協職員による車いす体験やアイマスク体験をはじめ、視覚障害や聴覚障害をお持ちの方をお招きしての講話や体験を通じて、福祉について学び、自分たちにできることを考える機会となりました。

中央小学校



講話・点字体験

点字で書いた自分の名前を
読んでもらいました。

車いす体験

少しの段差でも操作が難しいことなどを体験しました。

自彊小学校



住吉小学校



講話・手話体験

生活の工夫や、あいさつの
手話を教えてもらいました。



★社協だよりは皆様からご協力いただいた「赤い羽根共同募金」の配分金でつくられています。

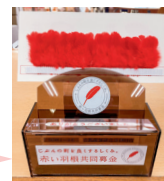
赤い羽根共同募金

令和7年度も町民の皆様方をはじめ、企業や事業所、店頭、学校でのご協力によりたくさんの善意が寄せられました。

吉田町で集まった募金は、単身高齢者の見守りや福祉教育、ボランティアの育成等、町内の様々な福祉活動に役立てられます。

あたたかいご支援をいただきありがとうございました。

募金箱設置
GB'ずマルシェ
田子重神戸店／ザ・ビッグ吉田店
健康福祉センターはあとふる



歳末たすけあい募金運動にご協力いただき、ありがとうございました。

令和7年
12月18日

ひとり暮らし高齢者地域交流バス旅行を開催しました！



ひとり暮らしの高齢者の方を対象に、伊豆・函南方面に出かけました。

参加者の皆さんからは「普段遠くへ出かけられないから嬉しかったよ。」「一日楽しく過ごせてあつという間だったよ。」などの感想をいただきました。



金品贈呈

日頃、見守りを必要とされる在宅の方に対し、民生委員児童委員の皆様を通じて金品を贈呈いたしました。

この運動には皆様からご協力いただいた歳末たすけあい募金を活用しました。

冬季フードドライブを実施しています！

(令和8年1月4日～令和8年1月31日)

フードドライブとは、食品ロスを削減するために、ご家庭で余った食品を回収して、生活支援を必要とする方に無償譲渡する取り組みのことを言います。対象となる食品をご確認いただき、はあとふる内の回収ボックスに直接お持ち込みください。

〈回収している食品〉

- ・常温保存ができ未開封のもの
- ・賞味期限が2カ月以上あるもの

〈回収できない食品〉

- ・賞味期限の記載がないもの
- ・お酒やビールなどのアルコール類
- ・健康食品やサプリメント



food bank FUJINOKUNI
フードバンクふじのくに
「もったいない」から「ありがとう」へ



やさしいところありがとう

(令和7年10月16日～12月15日)

ご寄付

- 大石忠幸 様
- 共同組合吉田商工セレモニー 様
- 榛南年金協会 様
- 株式会社 カネハチ 様
- カモミール絵てがみ会 様
- 東浜なぎさ会 様
- 片川さちえ 様
- 山本 誠 様

物品ご寄付

- JAハイナン女性部吉田地区 様
- 島田法人会女性部会吉田支部 様
- 榛南ロータリークラブ 様
- 退職公務員連盟榛原支部 様
- 片川さちえ 様



株式会社カネハチ 様



J Aハイナン女性部吉田地区 様



島田法人会女性部会吉田支部 様

地域包括支援センターからのお知らせ

認知症地域支援・ケア向上事業

～認知症カフェ・一体的支援プログラムを開催しました～

認知症カフェとは、認知症の方を含めた地域住民が気軽に集まれる場所です。



◎第1回認知症カフェ 8月3日

場 所:アサヒサンクリーン吉田(現)アスカ
デイサービスフロア

参加者:男性2人 女性11人

うちわ作りや輪投げをして過ごしました。
また、みんなで童謡や昭和の歌謡曲を歌い、昔のことを思いだし、楽しそうでした。
家族は専門職に認知症対応の施設について相談をしていました。



◎第2回認知症カフェ 8月17日

場 所:住吉杉の子園 喫茶杉の子、デイフロア
参加者:男性5人 女性12人

特技披露の場では、物忘れのある方が歌と踊りを披露しました。歌は参加型で知っている曲があれば畳のステージに上がります。踊りの演目では、本格的な衣装で華麗な舞を披露しました。
あっという間に終了時間になりました。

◎一体的支援プログラム 11月9日

場 所:健康福祉センターはあとふる2階研修室
参加者:5家族(本人 男性:4人 女性:1人)

野球盤ではホームランを打つとみんな笑顔!足取りも軽い!点が入るとチームでハイタッチ。喜びを分かち合いました。

一組の認知症の方と家族が企画し進行をした歌唱では、昭和歌謡や季節の童謡を歌いました。「この歌好きだったよね。」と会話をし、きれいな歌声を響かせていました。

来年度も一体的支援プログラムを開催予定です。企画から一緒に考えてくれる方募集中です。

リアル野球盤とは卓上で行う野球盤ゲームを拡大した室内ゲームです。
投げるや走るなどの動作がないため、高齢者でも楽しめるレクリエーションです。



打つ!歩く!拾う!
本人も家族也大活躍でした

令和7年度 家族介護支援事業「介護者のつどい」

開催場所:健康福祉センターはあとふる 2階研修室 時間:13時30分～15時00分

	日程	内容
第3回交流会	3月13日(金)	交流会、簡単な体操

※先着25名



問合せ:吉田町地域包括支援センター ☎0548-33-2323

**はあとふる
こども食堂
開催します!**

食材の寄付も募集しています!

こども参加費無料
おとな200円

はあとふるこども食堂は、幼児からお年寄りまで年齢制限はありません。吉田町にお住まいの方でしたらどなたでもお気軽にご参加ください。

開催日 令和8年3月20日(金) 予約制
11時30分～13時00分まで

申込期間 令和8年2月24日(火)～2月27日(金)
(★先着順 ★新規優先 ★お電話の申込優先)
(定員になり次第締め切ります。)

会場 吉田町健康福祉センター「はあとふる」生きがい工房

料金 こども無料(付添いの大人は200円いただきます)

定員 30名

★アレルギー食等の対応はしておりません。
アレルギー管理は自己責任となりますのでご了承ください。
★お持ち帰りはできませんのでご了承ください。

はあとふるこども食堂は、皆様からご協力いただいた「赤い羽根共同募金」の配分金を活用して開催します。



令和7年
12月20日

**はあとふる
こども食堂
開催しました!**

「榛南ロータリークラブ 様」
「JAハイナン女性部 吉田地区 様」
「株式会社 カネハチ 様」より
寄贈いただいたお米や食品を使用し
「クリスマスプレート料理」を提供しました。



開催にあたりご支援、ご協力いただきました皆様、
誠にありがとうございました。



静岡県労働金庫榛南支店様より
お菓子の寄贈がありました。

問合せ・申込み先：法人運営課 ☎34-1800

そうだん掲示板

■ 心配ごと相談(予定)

1月14日、28日、2月25日、3月11日
健康福祉センター「はあとふる」ミーティングルーム
午後1時30分～
(受付終了:午後3時30分、予約なし)
*弁護士、人権擁護委員、民生委員児童委員、行政相談員が対応します。
(問) 法人運営課 電話34-1800

■ 司法書士権利擁護相談

1月21日、2月18日(毎月第3水曜日)
健康福祉センター相談室
午後1時30分～午後4時30分
1週間前までにご予約ください。
(問) 法人運営課 電話34-1800(要予約)

■ ボランティア相談

平日午前9時～午後5時
*ボランティアを始めたい方への対応や活動資金相談(助成金情報)を受けております。
(問) 法人運営課 電話34-1800

■ 生活福祉資金貸付相談(県委託)

平日午前9時～午後5時
*審査あり。まずはお問い合わせください。
(問) 法人運営課 電話34-1800

■ 生活支援・自立支援相談

平日午前9時～午後5時
*日常生活上の不安解消のため、必要な窓口や手続きにおつなぎします。
(問) 法人運営課 電話34-1800

■ 高齢者総合相談

平日午前9時～午後5時
*高齢者介護、虐待対応等の相談を受けております。
(問) 地域包括支援センター 電話33-2323

■ 知的障害者相談

2月3日、3月3日
健康福祉センター「はあとふる」ミーティングルーム
(問) 相談員:藤田洋司(電話090-7689-2333)
芝晴美(電話32-3065) ※要予約

■ 心の病相談

毎週土曜日、日曜日午前9時～午後5時
※相談がある人は電話で予約してください。予約を受け付けた後、場所を決定して連絡します。
(問) 相談員:宮本(電話090-8955-0360) ※要予約

★すべての相談は無料です。すべての相談は秘密厳守です。



社会福祉法人 吉田町社会福祉協議会

吉田町片岡795-1 吉田町健康福祉センター「はあとふる」内

法人運営課(代表)	☎ 34-1800	在宅福祉課	居宅介護支援事業所	☎ 33-2325
包括支援課(地域包括支援センター)	☎ 33-2323 (fax 33-2540)		訪問介護事業所	☎ 33-1051
FAX: 33-2606 E-mail: csw-yosid@po2.across.or.jp ホームページ: https://www.yoshida-shakyo.jp/			通所介護事業所	☎ 33-2423

